

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

1 がん予防

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
<p>たばこ対策の強化</p> <p>・喫煙による健康被害についての普及啓発の推進</p> <p>・喫煙をやめたい人への禁煙支援</p> <p>・受動喫煙の防止</p>	<p>○ たばこ対策推進事業</p> <p>【禁煙宣言1万人キャンペーン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットの禁煙支援サイト「禁煙マラソン」により、応募者に対する禁煙支援を実施 <p>【受動喫煙防止対策の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年4月から施行されるがん対策推進条例の受動喫煙防止対策に関する普及啓発や飲食店等における禁煙・分煙等の表示の義務化を推進 	<p>■ 「禁煙マラソン」による禁煙支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 現在まで応募のあった者に支援プログラムを実施 ➢ 継続して参加者募集中 <p>■ 公共施設の受動喫煙防止対策の推進</p> <p>■ 関係団体等を通じての受動喫煙防止対策の普及啓発、禁煙・分煙・喫煙可の表示用ステッカーの印刷、貼付の依頼</p>	<p>■ 「禁煙マラソン」応募者</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 11人 <p>■ 広島県がん対策推進条例の制定（受動喫煙防止対策は平成28年4月1日施行）</p>
<p>生活習慣の改善</p> <p>・ 良好な生活習慣の実現に向けた普及啓発</p> <p>・ 保健指導の充実</p>	<p>○ 栄養・食生活の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実際の取組の展開について協議するため関係団体、有識者等による食育推進会議等を開催 ・ 減塩に取り組む飲食店や商品に対し、健康生活応援店の基準見直しを検討 ・ 県民への実践的な減塩方法を啓発 <p>○ 県民の健康づくり対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひろしま健康づくり県民運動推進会議を通じて、生活習慣病対策の大切さを県民に伝えるとともに、それを支える地域の環境整備等について検討 <p>○ 健康生活応援店の推進等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民の健康づくりを応援する店舗を認証し、健康的な生活の推進と健康に配慮した環境整備を図る <p>○ 特定健診・特定保健指導に関する人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広島県保険者協議会と共催し、特定健診・特定保健指導従事者を対象に研修会を実施し、効果的な健診・保健指導が実施できる人材を育成 	<p>■ 食育推進会議開催予定(1回)</p> <p>■ 健康生活応援店の塩分控えめ基準の見直し(予定)</p> <p>■ 減塩レシピ集の発信</p> <p>■ 生活習慣病対策関連健康講演会、出前講座等を開催</p> <p>■ 四季の健康レシピの作成</p> <p>■ ひろしま健康づくり県民運動推進会議ホームページでの情報発信</p> <p>■ 健康生活応援店の普及拡大</p> <p>■ 研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 基礎編1回、技術編2回、評価編2回 	<p>■ 「減塩サミット in 広島 2014」を共催により開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 5/24・25 広島市内で開催 来場者数 16,700人 <p>■ 減塩ワーキング会議開催(4回)</p> <p>■ 食育推進会議の開催(1回)</p> <p>■ 減塩レシピ集の作成</p> <p>■ 健康づくりに関する情報発信の強化</p> <p>■ 「ひろしまウオーキングBOOK」CD-Rの作成(400枚)・活用</p> <p>■ 健康生活応援店の普及拡大</p> <p>■ 研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 基礎編1回、技術編2回、評価編2回

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

1 がん予防

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
感染症対策の強化 ・肝炎に対する正しい知識の普及啓発 ・肝炎ウイルス検査の受検促進 ・病態に応じた肝炎医療の提供	○ ウイルス性肝炎対策 【肝疾患コーディネーターの養成・活用】 ・市町の保健師・企業の健康管理担当者を「肝疾患コーディネーター」として養成し、身近な立場から肝炎ウイルス検査の受検勧奨及び肝炎ウイルスキャリアに対する受診勧奨を実施	■ 肝疾患コーディネーター養成講座の開催(9～10月) > 2回, 計 192 名認定 ■ 肝疾患コーディネーター継続研修の実施(9～11月) > 3回, 206 名受講 > 対象: 既に「肝疾患コーディネーター」の認定を受けた者	■ コーディネーター養成講座の開催 > 講座2回, 計 216 名認定 ■ コーディネーター継続研修の実施 > 研修会2回, 計 79 名受講
	【肝炎ウイルス検査啓発キャンペーン】 ・日本肝炎デーに合わせ、大型ショッピングセンターにおいて、街頭啓発活動及び出張型無料肝炎ウイルス検査を実施し、肝炎ウイルス検査の受検を促進	■ キャンペーン会場(ショッピングセンター)において、チラシ 800部を配布(7/25) ■ 出張型無料肝炎ウイルス検査の実施(7/25) > 受検者数 141 名 ■ JR広島駅において、チラシを 200 部を配布(8/26)	■ JR広島駅において街頭啓発活動を実施
	【肝炎重症化・肝がん予防推進事業】 ・肝疾患患者フォローアップシステムを活用した肝炎ウイルス陽性者の受診動向の把握、継続的な受診勧奨及び定期検査費用等の助成により、肝炎重症化・肝がん移行を予防	■ 定期検査費用等の助成 > 助成回数を年1回から年2回に拡大 ■ 医療機関へのPR > 肝疾患診療連携拠点病院等連絡会において、肝疾患専門医療機関に対し事業への協力を依頼 (6/10) ■ 県民へのPR > 県民を対象とした肝炎に関する講習会を開催(11/15, 12/5)し、事業内容を周知 ■ 協会けんぽ広島支部との連携 > 協会けんぽが実施する肝炎ウイルス検査で判明した陽性者に対し、「広島県肝疾患患者フォローアップシステム」への登録を勧奨	■ 肝疾患患者フォローアップシステム > 平成26年度登録者数 840 名 ■ 一定の要件を満たした肝疾患患者フォローアップシステム登録者に対し、定期検査費用等の助成を開始

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

2 がん検診

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
<p>がん検診の精度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果の高いがん検診の実施 ・がん検診に対する理解の促進 	<p>○ がん検診精度管理推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町が実施するがん検診の精度向上のため、専門家による 評価や市町担当者等への研修実施 ・がん検診結果報告に係る県標準様式の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ■がん検診従事者研修実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢大腸がん(10/15), 肺がん(11/30) ■専門家による評価会議の実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢胃・大腸がん検診部会(6/22 開催, 12/21 開催) ➢5がん合同評価会議(2/1 開催予定) ■市町対象の精度管理講習会(3/4 開催予定) ■肺がん検診結果報告様式の作成に係る検討 	<p>(参考)26年度の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ■がん検診従事者研修実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢市町従事者(8/27)受講者 47人 ➢乳がん(11/14)受講者 178人 ■専門家による評価会議の実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢胃・大腸がん検診部会(10/10, 12/24) ➢5がん合同評価会議(2/10) ■市町対象の精度管理講習会(3/4)
<p>がん検診の受診率向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診実態の把握 ・普及啓発の推進 ・個別受診勧奨の推進 ・受診しやすい環境づくり 	<p>○ がん検診受診率向上対策</p> <p>【がん検診普及啓発強化事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な社会資源を活用した効果的な情報発信など、「がん検診」への関心を呼び起こす全県的な啓発キャンペーンを展開 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■がん検診啓発特使による啓発イベント実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢マツダスタジアムのカープ公式戦(H27.5.22)～始球式, 球場内でのPR ■閣下Eメール開設 <ul style="list-style-type: none"> ➢会員登録した方に対して「デーモン閣下」から居住地域のがん検診日程やがん検診ナルホド情報等が届く「閣下Eメール」を開設 ・運用開始:平成27年5月21日～ ■がん検診啓発ポスター, チラシ等の作成, 配布 ■「がん検診へ行こうよ」推進会議会員の独自啓発事業 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■啓発イベント実施 <ul style="list-style-type: none"> ➢福山ばら祭り出演(H26.5.18) ➢マツダスタジアムのカープ公式戦(H26.9.11) ■閣下ダイヤル開設 <ul style="list-style-type: none"> ➢「デーモン閣下」自らの声で案内し, 市町のがん検診窓口まで誘導するナビダイヤル「閣下ダイヤル」を開設(H26.5.19～) ■がん検診啓発ポスター等作成, 配布 ■「がん検診へ行こうよ」推進会議会員の独自啓発事業 等

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

2 がん検診

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
がん検診の受診率向上	【がん検診個別受診勧奨支援事業】 ・市町が行う受診勧奨・再勧奨への支援や、地域ボランティアの活用など、きめ細かな個別受診勧奨を実施	■市町の個別受診勧奨に対する経費及び資材支援 >対象を「40～69歳・国民健康保険加入者・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診未受診者」に重点化し、電話や郵送等による勧奨を強化 ■「デーモン閣下から届く個別受診勧奨ハガキ」の送付 >県、市町、協会けんぽ協働事業として、閣下ハガキを未受診者に送付(H27.7～) ■がん検診推進員の養成 >市町のボランティア等を推進員として養成し、地域や職場の様々な場面で対面での受診勧奨を実施 ・研修7回実施、計319人養成(H27.11末現在)	■市町の個別受診勧奨に対する支援 ■がん検診啓発特使からの個別受診勧奨 >「がん検診啓発特使から届く個別受診勧奨ハガキ」を送付(約17万2千通) ■がん検診推進員の養成 >研修33回、計883人養成(24～26年度累計3,857人)
	【Teamがん対策ひろしま推進事業】 ・がん対策全般に積極的に取り組む企業を「Teamがん対策ひろしま」として登録・公表し、民間企業における予防・検診の普及啓発、就労支援等の取組を促進	■登録企業の募集(4/22～6/30)を行い、第2期目として11社を登録(H27.7.17) >登録企業数は累計で25社となった ■第1期登録企業の1年間の取組内容に対して、特に優良な企業への表彰を実施(H27.10.15) ■登録企業向けの出前講座の実施(H28.1～) >年間10回実施予定	■登録企業の募集(4/22～6/30)を行い、第1期目として14社を登録(H26.7.17)
	○がん検診受診実態調査事業 ・県内医療機関に対する検診受診者数調査の実施、主要検診機関から検診の受診傾向を把握	■調査実施(H27.12～) >県内全ての医療機関(約2,400施設)を対象に、平成26年度のがん検診の受診者数を調査	■調査実施(H26.10～H27.2) >医療機関2,358施設を対象に、平成25年度の受診者数を調査(回収率92.7%)
	○がん対策サポートドクター・がん検診サポート薬剤師実施事業 ・身近なかかりつけ医や薬剤師を「がんよろず相談医」・「がん検診サポート薬剤師」として養成し、検診の受診勧奨やがん医療ネットワークへの適切な紹介等を実施	■サポートドクターの養成 >今年度中に3回予定 ■サポート薬剤師の養成 >今年度中に3回予定 ■研修修了後の活動支援手法等について検討	■サポートドクターの養成 >研修3回、計100人養成(H24～累計658人) ■サポート薬剤師の養成等 >研修2回、計23人養成(H24～累計330人)

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

3 がん医療

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
医療提供体制の充実強化 ・がん診療連携拠点病院の機能強化 ・医療提供体制の充実 ・人材育成	○ がん医療ネットワーク機能強化事業 ・ 5大がん(乳がん, 肺がん, 肝がん, 胃がん, 大腸がん)の医療ネットワークの普及・機能強化	■ 各がん診療連携拠点病院における地域連携クリティカルパスの推進 ■ 肺がん早期発見体制の構築事業の実施 > 肺がんCT検診従事者講習会(2回) > 肺がんCT検診技術ワークショップ(4か所)	■ 各圏域における取組強化を検討 ■ 肺がんCT検診従事者講習会(2回) ■ 肺がんCT検診技術ワークショップ(4か所)
	○ がん診療連携拠点病院機能強化事業 ・ 地域における「がん診療連携」の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療の提供体制を確立 ・ 新整備指針に基づく「がん診療連携拠点病院」の指定更新(H27.4.1)	■ がん診療連携拠点病院が行う機能強化事業に対する補助 <<機能強化事業の内容>> ・ がん医療従事者の育成 ・ 拠点病院間の連携 ・ 相談支援センターの設置 ・ 在宅緩和ケア地域連携体制の構築 など	■ がん診療連携拠点病院が行う機能強化事業に対する補助
	○ 小児がん医療の連携と集約化の推進	■ 広島大学病院(小児がん拠点病院)において、中四国各県の連携病院による「小児がん中国・四国ネットワーク会議」を開催 > 毎月定期的に会議を開催 > 小児がん拠点病院連絡協議会を開催(1月予定) > 小児がん看護カンファレンスを毎月定期的に開催(6月～) > 中国四国小児がん看護研修会開催(10/29～30)	■ 広島大学病院において、「小児がん中国・四国ネットワーク会議」を開催 > 毎月定期的に会議を開催 > 小児がん拠点病院連絡協議会を開催 (1月)
医療内容等の充実 ・放射線療法, 化学療法, 手術療法の充実 ・病理診断の充実等	○ 高精度放射線治療センター(仮称)等整備事業 ・ 4施設(広島大学病院, 県立広島病院, 広島市立広島市民病院, 広島赤十字・原爆病院)共同で高度な放射線治療装置を配備した「広島高精度放射線治療センター」の整備及び運営準備	広島がん高精度放射線治療センター 平成27年10月1日運営開始 指定管理者: 広島県医師会	■ 建設工事(継続) ■ 備品購入(契約) ■ 運営準備(指定管理者の選定)

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

4 緩和ケア

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
施設緩和ケアの充実 ・提供体制の充実 ・質の向上	○ 緩和ケア推進事業(施設緩和ケア推進事業) ・ 県内医療機関の緩和ケアチーム及び緩和ケア病棟の活動実績を把握・評価・公表する仕組みづくり ・ 医療従事者等を対象とする研修会の実施	(緩和ケアチーム) ■「緩和ケアチーム等連絡協議会」における協議 > 緩和ケアチームの活動把握・評価・公表する仕組み、人材育成の手法等 ■緩和ケアチーム従事者研修会を開催(1月開催予定)	■「緩和ケアチーム等連絡協議会」での検討 > 協議会2回, WG2回開催 ■緩和ケアチーム従事者研修会を開催 > 研修会1回(1月), 36名受講
		(緩和ケア病棟) ■「緩和ケア病棟連絡協議会」における協議 > 緩和ケア病棟の活動把握・評価・公表する仕組み、人材育成の手法等 ■緩和ケア病棟従事者研修会(2月開催予定)	■「緩和ケア病棟連絡協議会」を設置し、活動把握の仕組み等について検討 > 協議会2回, WG2回開催 ■緩和ケア病棟従事者研修会の開催 > 研修会(2月), 31名受講 ■緩和ケア病棟看護師研修の開催 > 研修会(12月), 20名受講

z 平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

4 緩和ケア

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
<p>在宅緩和ケアの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護・福祉の顔の見える関係づくり ・在宅緩和ケアCOの配置による連携強化 ・介護保険施設での緩和ケアの推進 ・通院治療を受ける患者・家族への支援等 	<p>○緩和ケア推進事業(在宅緩和ケア推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院と在宅医療の相互連携, 多職種連携, 医療と介護の連携などを円滑に進めるための仕組づくり(ネットワーク会議, 在宅緩和ケアコーディネーターの配置, 資源マップ作成, 地域連携パス検討等) ・緩和ケア従事者研修会の実施 	<p>■「地域在宅緩和ケア推進協議会」における協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢在宅緩和ケアコーディネーター配置のあり方, 資源マップの県共通モデルの作成等 <p>■施設緩和ケア, 在宅緩和ケアの連携推進を目的にした研修の実施(8月)</p> <hr/> <p>■モデル地区における実践活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢顔の見える関係づくり, ネットワーク会議の開催, 在宅緩和ケアコーディネーターの配置, 資源マップ作成, 地域連携パスの検討等 ➢実施団体 H26～(三次中央病院, 安佐市民病院, 福山市医師会) H27～(呉市医師会, 三原市医師会) 	<p>■「地域在宅緩和ケア推進協議会」での検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢協議会2回開催(5, 3月) <hr/> <p>■5地区でモデル事業実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢実施地区[二次医療圏](実施団体) <ul style="list-style-type: none"> ・広島西(東広島地区医師会) ・広島中央(厚生連広島総合病院) ・広島(広島市立安佐市民病院) ・備北(市立三次中央病院) ・福山・府中(福山市医師会)
<p>人材育成の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種人材育成の充実 ・緩和ケア医師研修の質の充実 	<p>○緩和ケア推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種の人材育成を図るため, 職種別専門研修を実施 	<p>■専門研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢緩和ケア医師研修の「フォローアップ研修」 ➢看護師, 緩和ケア病棟看護師等(ELNEC-J), 薬剤師, 介護支援専門員・地域連携職種, ヘルパー・介護員対象の研修を継続実施 ➢緩和ケア先進医療機関への医師派遣研修(3人) ➢緩和ケア人材育成検討会(11月開催, 2月開催予定) 	<p>■専門研修の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢医師研修フォローアップ43人 ➢在宅ケアチーム44人, 薬剤師40人, 看護師262人, 介護支援専門員等121人, ヘルパー等49人 <p>■先進医療機関への医師派遣研修(2人)</p> <p>■緩和ケア人材育成検討会の開催(1, 3月)</p>
<p>緩和ケアに対する正しい理解の促進</p>	<p>○緩和ケア推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民や医療・保健・介護従事者の理解を深めるための講演会等を実施 	<p>■県民向け講演会(広島市, 10月開催)</p>	<p>■講演会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢県民向け講演会(広島市, 福山市で開催 参加者計425人) ➢施設職員向け講演会(広島市で開催 参加者75人)

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

5 情報提供・相談支援

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
がんに関する情報提供 ・多様な主体と連携した情報提供の推進 ・「広島がんネット」の充実等	○がん患者・家族支援事業 ・県内の医療施設の医療資源や治療成績など、がんに関する様々な情報を公表（「広島がんネット」更新など）	■「広島がんネット」による情報提供 >アクセス件数 H27.4～8月 平均 8,050件/月 ■「がん患者さんのための地域の療養情報サポートブック」の配布 >情報を更新し、がん診療連携拠点病院等を通じて配布予定	■「広島がんネット」アクセス件数 > H26年度年間 76,544件 平均 6,378件/月
がん患者・家族等への相談対応 ・相談支援体制の充実 ・ピアサポートの充実 ・相談支援センター等の広域強化等	○がん患者・家族支援事業 ・広島がんサポートに委託して、電話相談窓口「がん患者フレンドコール」を設置 ○広島県がんピアサポーター養成事業 ・がん患者等と同じ立場で相談支援を行うがん経験者等を「がんピアサポーター」とし、がん診療連携拠点病院の相談支援センターやがん患者団体と連携したがん相談を実施する。 ○相談支援センター機能強化支援事業 ・がん診療連携拠点病院の相談支援センター利用者アンケートの実施により、患者・家族の声を反映した取組を推進	■週2回の電話相談実施 >相談件数 H27.4～10月 計81件（平均11.5件/月） ■がんピアサポーターの養成研修の実施（2月～3月） ■ピアサポーターの活用方法の検討、がん診療連携拠点病院等での活動開始 ■PDCAサイクルの手法検討 ■相談支援に関する取組の病院間の相互評価	■フレンドコール相談件数 > H26年度年間138件、平均11.5件/月 ■養成研修の試行実施 > 2～3月に実施、15名養成 ■相談支援センターにおけるアンケート実施 >実施期間 平成26年7月～9月 >実施施設 全16拠点病院
がん教育 ・子どもの頃からの正しい理解に向けた取組推進	○子ども向けがん出前講座事業 ・教職員に対する研修会の実施 ・子どもを対象としたがん出前講座の実施	■保健主事研修会等を活用して、がん教育の必要性等について研修を実施（6月、7月、10月） ■がん診療連携拠点病院において出前講座を企画・実施	■保健主事研修会において教職員に対する研修実施（6月、7月、10月）
がん患者・経験者等の就労支援 ・働きやすい職場環境と相談支援体制づくり等	○がん患者等就労支援事業 ・がん患者等が仕事と治療の両立ができるよう、民間企業等を対象とした就労支援に関するセミナーを開催	■「Teamががん対策ひろしま」登録企業（計25社）を対象として、企業向けの就労支援セミナーを開催予定（H28.2）	■平成25年度に作成した啓発資料等を活用して、企業向けの就労支援セミナーを開催（H27.1）

平成27年度がん対策の分野別施策の取組状況

6 がん登録

取組項目・対策	主な事業・実施内容	27年度の取組状況・方向性	(参考)26年度の取組状況
<p>がん登録の精度向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録届出数の増加 ・登録担当者の資質向上 等 	<p>○ 地域がん登録システム推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録データを活用した効果的ながん対策の実施に向けた環境整備 	<p>■ 地域がん登録の届出の受理</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 医療機関からの届出件数 : 30,574 件(H27.1.1～11.30) <p>■ 県内のがん罹患や死亡の状況をまとめた報告書の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「平成24年集計」を作成中 <p>■ 県民向け広報資料を作成予定</p> <p>■ 全国がん登録に関する説明会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 平成28年2月～3月に開催予定 	<p>■ 地域がん登録の届出の受理</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 届出件数 30,075 件 (H26.1.1～12.31) <p>■ がん登録届出実務に関する説明会</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 3回開催, 66施設 127名参加 <p>■ 報告書「広島県のがん登録」の作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 「平成23年集計」を作成
<p>がん登録データの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生存率の情報公開 ・登録データの活用 等 			
<p>県民への情報提供と理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすい情報提供 			